

知ることから始まる、まちづくりへの一歩

弟子屈町議会だより

令和8年第1回定例会

Vol
118

topic_01

よりわかりやすく
議会だよりリニューアル

topic_02

町民の声を町政へ
一般質問

topic_03

常任委員会報告
道外視察研修

令和
8年度

当初 予算案

目次

P 1	表紙
P 2 ~	当初予算
P 4 ~	当初予算 質疑
P 6	議案関係 (医者誘致、農業人材他)
P 7 ~	一般質問
P 9	臨時会・人事案件
P 10 ~	常任委員会報告
P 12	議会の動き

予算が決まりました

予算の概要については、
広報4月号の8、9ページを
ご参照ください

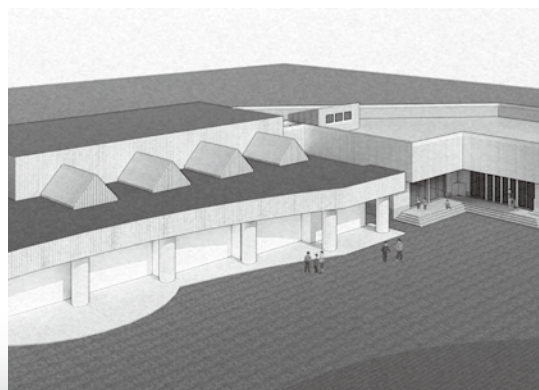
子育て支援施設等整備事業 2億3,870万円

財源 内訳

●国・道支出金	460万円
●町債	2億2,990万円
●その他	0万円
●一般財源	420万円

【令和7年度からの継続事業】

- ・弟子屈町子育て支援センターを認定こども園に合築
- ・3歳未満待機児童対策のため、トイレや午睡室兼保育室の増加、保育環境機能の拡張を実施



新規就農者支援対策 3,370万円

財源 内訳

●国・道支出金	900万円
●町債	0万円
●その他	2,460万円
●一般財源	10万円

- ・担い手確保のため、新規就農者の経営基盤の早期確立や安定的・継続的に農業経営を行うことができる環境を整備することを目的とした支援内容を拡充。

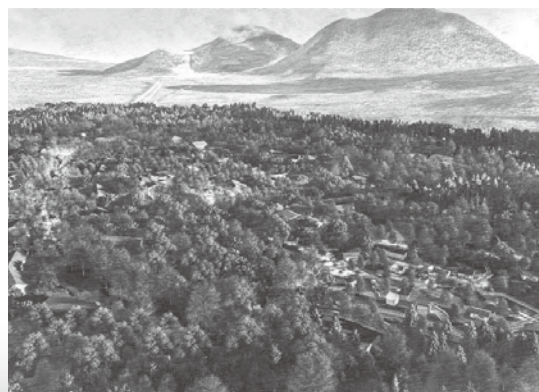


川湯温泉再構築 2億2,150万円

財源 内訳

●国・道支出金	1億130万円
●町債	0万円
●その他	1億1,410万円
●一般財源	610万円

- ・川湯温泉街まちづくりマスタープランに基づき廃屋撤去後の跡地に整備を予定している「川湯 テラス」「川湯横丁」の基本・詳細設計を実施
- ・川湯温泉街のブランディングに関わる事業も継続実施





令和 8 年度当初

令和 8 年度当初予算 総額

(一般会計) 過去最高で前年度比 **10.8%増** **214億円**

主な重点項目

役場庁舎外壁等改修

予算 **1 億4,360万円**

財源内訳

- 国・道支出金 0万円
- 町債 1 億4,350万円
- その他 0万円
- 一般財源 10万円



内容



- ・役場庁舎外壁改修
- ・サッシ取替
- ・正面玄関を自動ドアに改修
- ・階段昇降機及び多目的トイレを新設
- ・役場庁舎、公民館 エアコンの設置

中心市街地再構築事業

42億3,570万円



財源内訳

- 国・道支出金 10億3,110万円
- 町債 24億2,710万円
- その他 7 億6,980万円
- 一般財源 770万円

- ・図書館・プール・温浴施設・カフェ・テナント等で形成する複合施設の建設工事（2カ年度で施工）
- ・廃ホテル除却事業にも着手
- ・除却後の跡地利用を検討するための事業者サウンディング調査の実施

一般廃棄物最終処分場閉鎖

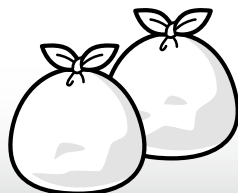
5,440万円

財源内訳

- 国・道支出金 0万円
- 町債 0万円
- その他 5,430万円
- 一般財源 10万円



- ・美留和ゴミ処理場一般廃棄物最終処分場を閉鎖（令和 6 年 4 月より釧路市ごみ最終処分場へ搬入）
- ・水質調査の実施



摩周厚生病院支援

1 億1,510万円

財源内訳

- 国・道支出金 0万円
- 町債 3,540万円
- その他 7,950万円
- 一般財源 20万円



- ・摩周厚生病院の運営支援
- ・医療機器への更新補助（人工透析器、心電計等）
- ・病院設備への更新補助（照明器具のLED化）
- ・病院職員住宅へのエアコン設置に係る費用の補助



歳入・歳出に関しては、各議員から様々な質疑が行われています。
ぜひ動画配信のアーカイブをご覧ください。

特別委員会 質疑

歳入や歳出の配分が適切かなど、町全体の
予算に対する根本的な方針を確認する場です



予算編成の重点と町債の抑制

(高橋委員)

Q 財政が厳しい中での予算編成において、大型事業（投資的経費）と物価高騰に伴う経常経費のメリハリ、および町債抑制への考えを伺いたい。

A 令和8年度予算は「ゼロベース」で各課ごとに全て見直した。中心市街地や川湯の整備を最重要課題としつつ、経常経費の抑制にも努めた。140億円の町債をこれ以上増やさないよう努力し、節約と基金増しを並行する。



観光と農業の融合（DMO）

(高橋委員)

Q 地域DMO（観光協会）による観光戦略と、JA等の他産業との融合をどのように考えているか。

A 観光は裾野の広い総合産業である。行政と観光協会が両輪となり、新たに「地域経済戦略会議」を設置。農協・商工会・金融機関と大きな方針を共有し、特産品を観光に繋げるなど横の連携を検証・実行していく。



花いっぱい運動の継続

(高橋委員)

Q 「花いっぱい運動」の重要性について、どのような位置づけで取り組んでいるか伺う。

A 平成23年から続く、景観向上と町民の潤いのための重要政策。観光客や自治会からも好評であり、管理の苦労はあるが今後も継続していくべき事業である。



水道事業の減収

(川上委員)

Q 給水戸数が100戸以上増、配水量も増加している一方で、給水収益（売上）が減少する予算となっているのはなぜか。その構造について伺う。

A 核家族化で世帯数（戸数）は増えるが、1世帯あたりの人数が減っているため収益が減る。今後も人口減少に伴う減収構造は続く予想され、将来的な料金改定等も視野に検討する。



弟子屈高校の存続支援

(板垣委員)

Q 町として弟子屈高校をどう支えていくのか。高校がなくなった場合の経済・地域の衰退について、どのような危機感を持っているか。

A 高校の消失は人口減少の加速や地域コミュニティの崩壊に直結すると認識している。道外からの「地域みらい留学」の推進や公設民営塾・給食無償化などの支援を継続し、地域全体で唯一の高校を支える姿勢に変わりはない。



特産品開発へのスタンス

(高橋委員)

Q チーズやワイン、マンゴー等の特産品開発について、どのような信念と明確な改善方針を持って取り組んでいるか。

A 人口減少下で民間で取り組むことが困難な中、町が製造に乗り出した大きな挑戦である。課題やエラーは発生するが主体性を持ち、JAをはじめ関係機関との対話や情報共有を重ねて粘り強く改善していく。



文化財保全とアイヌ文化

(高橋委員)

Q 教育行政方針にある「文化財の保全と活用」に関し、屈斜路のアイヌ民族資料館を今後どのように整備・活用していくのか。

A アイヌ政策推進交付金を活用し、資料館の整備を検討中。ハード面だけでなく、古老の聞き取りや映像化などソフト面も強化し、新たな文化創造による地域活性化を目指す。



温泉事業の収支

(川上委員)

Q 温泉事業基金を取り崩す一方で、町債（企業債）発行額が前年度比8倍以上に激増している。将来の財政圧迫や、使用料値上げの可能性について伺う。

A 設備の新設・拡大には事業債、改修には基金と使い分けている。中心市街地の新たな温浴施設等による需要増が見込まれるため、過度な圧迫はないと判断。現時点で、起債を理由とした値上げは考えていない。



水道管の耐震化

(高橋委員)

Q 災害増加を踏まえ、老朽化した給水管をどのようなスピード感で更新していくのか。具体的な年次計画と方針を伺いたい。

A 現在の耐震化率は約30%。病院や老人ホーム等の重要施設を優先し、年度ごとの予算の範囲内で計画的に更新している。費用対効果を見極めつつ、進めていく。



メガソーラー建設・景観条例改正 の状況

(武山委員)



町内のメガソーラー建設に関して町として把握している情報はるか。また町景観条例の改正に向けての現状を伺う。



現在、国立公園の管理基準等に関する問い合わせが数件来ているが、具体的な設置届け出は受理していない。常に環境省と情報交換を行っている。景観条例改正については規則や景観計画の変更で対応可能であり1年～1年半程度かかる見込み。環境省との精査やパブリックコメント等の手続きは慎重に進める必要がある。



弟子屈チーズ工房の運営状況と、 認知向上

(三上委員)



チーズ工房の現在の運営状況や営業収支の見通しについてを伺う。また町民が商品に触れる機会を増やすような周知を考えているか。



現在、町が町内事業者に委託して開業2年目を迎えている。現在の売上は製造経費の約30%と収益性は低いが農業振興やブランド化の有意義な事業として進める。町内向けには、飲食店やマルシェなど町内でも多角的な営業活動を展開している。町外では、物産展や町外企業へのリサーチを含めた販路拡大が市場開拓の大きな課題であり、努力していく。



将来の償還計画と基金

(川上委員)



借入額が返済額を上回り、ピークが先送りされている印象を受ける。長期的な償還計画や、減債基金・財政調整基金への積立展望について伺いたい。



令和9年度が償還のピークとなる見通し。これに対応するため、減債基金（償還財源）を30億～40億円、財政調整基金10億円の確保を目指している。将来に負担を先送りしない財政運営を継続する。



地域おこし協力隊の受入体制

(川上委員)



自由度の高い「フリーミッション型」の協力隊採用について、今回の予算に特段明確な狙いが反映されていないが、その理由と課題についてはどのように認識しているか。



令和8年度は資格職等の協力隊採用の募集を優先した。フリーミッションは3年で結果を出すハードルが高く、選考の難しさもある。現在は月1回のミーティング等で現隊員と協議している状態。受入体制については引き続き前向きに検討する。



職員の休職状況と対策

(板垣委員)



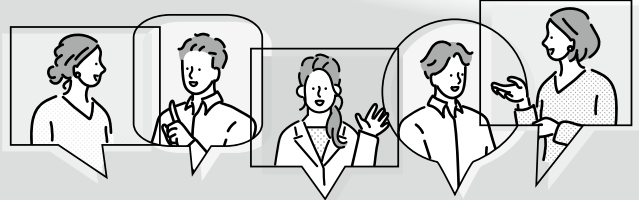
今年度の役場職員の病気休業・休職者の現状と、今後に向けた具体的なメンタルヘルス対策や負担軽減策について伺う。



現在10名が病気休暇・休職中。対策として、医師や心理士への相談委託に加え、外部のプロに匿名相談できるシステムを導入。上司に言いにくい悩みも早期に解消できる管理体制を整える。

令和
8年度

当初予算 総括



町債残高の負担

(川上委員)



予算200億円超に対し町債残高が140億円と過去最大になっている。このうち、国からの補填が期待できない「町が本質的に負担する額」を財政担当としてどう把握しているか。



140億円は現在の残高の目安である。このうち約6割から7割程度は、後日国から「交付税」として入ってくる仕組み（交付税算入）となっており、全額が町の持ち出しではない。



ふるさと納税の積算根拠

(川上委員)



当初予算でふるさと納税を45億円と設定している根拠は何か。実績（60～70億）より低く見積もっている理由と、超過分の使途を伺いたい。



歳入の不足を防ぐため、45億円で見込んでいた。これを超えて入った分については、減債基金等へ積み立て、将来の借金返済の財源として活用することを考えている。



保育士確保と就業環境

(板垣委員)



川湯保育園の保育士不足により、現職の負担が増していると聞く。現状の把握と、今後に向けた採用対策・働きやすい環境づくりの進捗を伺う。



入園児に対する職員数は満たしているが、急な病欠等で余裕がない現状を面談で確認した。令和8年4月から新たに2名の採用が決定しており、業務のスリム化や子育てしやすい職場環境の整備に努める。



商品券事業のデジタル化

(板垣委員)



年末の商品券配布は好評だったが、紙の商品券は店側や職員の事務負担が非常に大きい。今後、電子クーポンやマイナンバーカード連携への移行は考えているか。



急ピッチな実施で職員への負荷があった。業務効率化のためデジタルクーポンの仕組みは必要だが、地域全体での構築にはまだ時間がかかる。将来的な物価高騰対策に備え、負担の少ない方法を検討したい。

町の困りごとを解決するための 条例が制定されました

■医療体制の充実に向けて 開業医誘致制度を創設！

【概要】

新たに診療所を開設する開業医（医師・医療法人）を誘致するために、診療所の開設にかかる費用の一部を補助

【支援内容】～最大1億5,000万円を支援～

- ・土地、建物及び医療機器等の取得価格や賃借料の3分の2相当
- ・就業者に対する支援（看護師、薬剤師など1人あたり年額150万円・助手、事務職 1人あたり年額100万円程度）
- ・新規開設診療所にかかる事業運営に関する経費 年額500万円限度 など

■農業の担い手支援を 手厚くする制度を創設！

【概要】

新規就農者の支援基盤の早期確立と、安定的・継続的に農業経営を行うことができる環境を整備するもの

【支援内容】～最大2,400万円+αを支援～

〈新規就農者〉

奨励金 就農時に300万円、2年目以降も条件に応じて支給
農用地賃借料1/2に相当する額を補助（最大5年間）
農業経営に必要な投資額の1/2に相当する額を補助

〈親元就農者〉

◆親元就農支援金として100万円を交付

弟子屈町議会



YouTube

その他、様々な条例の一部改正などは配信動画をご覧ください。

■財産の取得について （議案第39号）

随意契約により次の財産を取得するもの。

- ・財産名／土地
- ・所在地及び数量／湯の島3丁目5番15 宅地6千213.65㎡
湯の島3丁目5番16 宅地1千817.51㎡
- ・取得価格／3,975万4,242円

○人事案件○

■固定資産評価審査委員会委員の選任について（議案第38号）

氏名／大 崎 忠 明 氏（再任）

■人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（諮問第1、2号）

氏名／芳 藤 啓 順 氏（再任）

氏名／日下部 眞理子 氏（再任）

○補正予算○

令和7年度一般会計ほか6会計の補正予算が提案され、予算特別委員会での審査の結果、原案の通り可決された。
※補正予算の額は下の表のとおり。

令和7年度弟子屈町各会計補正予算

会計名	区分	補 正 前	補 正 額	補 正 後
一 般 会 計		200億863万2千円	8億6,190万8千円	208億7,054万円
国民健康保険特別会計		8億9,957万9千円	363万円	8億9,994万2千円
介護保険特別会計		10億2,165万9千円	△26万6千円	10億2,139万3千円
後期高齢者医療特別会計		1億6,559万4千円	300万円	1億6,859万4千円
温泉事業特別会計		1億1,561万5千円	1,665万4千円	1億3,226万9千円
水道事業会計		3億5,502万6千円	129万1千円	3億5,631万7千円
下水道事業会計		7億1,833万2千円	△5,015万8千円	6億6,817万4千円

一般質問

弟子屈町議会



YouTube

武山秀樹 議員

川湯温泉観光の現状と観光企業誘致について
▼企業誘致は川湯温泉街再整備の最重要ポイントである

Q

川湯温泉街再開発の基軸である企業誘致は、星野リゾート「界テシカガ」の2028年オープンに向け進んでいる。また中規模クラスの宿泊施設開業が増えており、新しい顧客ターゲットが構築されつつある。同時に道外企業による観光関連不動産投資も進んでいる。しかし川湯温泉の現状は老舗ホテルの閉鎖など、宿泊キャパシティの減少により小売業や飲食店は大きな打撃を受けている。この状況について、①川湯温泉再開発の中心的立場にある行政の見解を伺う②企業誘致無くして観光拡大は無いと考えるが、所見を伺う。

A

町長答弁

川湯温泉街の宿泊キャパシティ減少に伴う小売業や飲食業への影響については非常に大きな問題であると認識している。昨年11月から本年1月までの宿泊数は昨年対比約18%の減少となっており、非常に厳しい状況である。直近の対策として、ロゴマーク入りの提灯を制作、配布し統一感のある街並みづくりを進めると同時に、宿泊割や厚岸漁協との連携事業など総額800万円の事業を実施した。

弟子屈町議会



YouTube

Question & Answer

三上 務 議員



「世界水準のナショナルパーク」と星空保護区について

▼地域住民の理解のもと取り組みを進める

Q

満喫プロジェクトにより川湯温泉の再生に向け、星野リゾートとは「世界水準のナショナルパークを目指す」との認識で一致だが、「ナショナルパーク」の最大の魅力は自然そのものがあるかどうかだ。本町には世界有数の透明度を誇る摩周湖、世界で2番目に大きいカルデラ湖の屈斜路湖、今なお火山活動が続く硫黄山、さらに国内でも有数の満天の星空がある。世界的なトレンドは、国立公園は昼間の自然景観から星空ツーリズムにもシフトしている。星野リゾートとのナショナルパーク計画の中に星空保護区設定を進めてはどうか。また保護区のモデル地区もどうか。

A

町長答弁

2019年8月、星空全国大会に際し、摩周湖星紀行が環境大臣賞を受賞した。現在、摩周湖第一展望台に星空観察に適したカムイテラスを設置。また観光資源の星空に影響する防犯灯はLED化し、CO2や電気料削減など環境にも配慮している。「星空保護区」は米国の「ダークスカイ・インターナショナル」が認定する照明基準の厳格化や地域一体となった光害（ひかりがい）対策を通し「星空の世界遺産」を目指す制度だが、地域住民との光害問題の啓発や昨今の熊出没で自治会から防犯灯の設置要望もあり、保護区またモデル地区も難しい。



一般質問



板垣 牧 議員

町における不登校支援について
▼ニーズの把握をし、寄り添い、居場所作りにつとめたい

Q

町内において、すべての児童・生徒が学校に通えていないという現状がある。子ども達の未来へと繋がる、自信や自己肯定感の形成、社会との繋がり等に深く関わり、保護者の負担等にも影響を与える不登校に対してしっかり支援をする必要があることから以下について伺う。①今年度の不登校の人数と児童・生徒への支援状況について②学校に行くことだけが正解ではない中、家庭でも学校でもない第三の居場所やフリースクールを作る等の来年度以降の支援体制について

A

教育長答弁

不登校（病気・経済的理由以外で年間30日以上欠席）の児童・生徒は現在9名となっており、前年度より4名減少している。担任等の家庭訪問による健康確認や情報共有、スクールカウンセラーの配置や幼小中連携による進学時のきめ細かな引継ぎにより、一定の成果が見られている。他にも学習の機会確保のために、保健室等の別室登校やタブレット学習の提案なども行っている。来年度以降については現状を継続しながら、釧路市の一般社団法人などとの連携を進め支援の充実を図るとともに、様々なニーズを把握し、個別対応をしながら居場所作りに努めたい。



板垣 牧 議員

Q

本町では二つの医院の閉院により医師・医院の数が減少した。今後しっかりと医療を提供できる町を目指して、以下について伺う。①町内における病院数と医師数の現状について②現在医療体制での町民の満足度について③開業医誘致制度に加えて、ICTを活用したオンライン診療や出張医の派遣の検討について

A

町長答弁

町内の常勤医は摩周厚生病院に2名、川湯の森病院に2名、美里クリニックに1名、にぶし温泉診療所に1名の計6名となっており、他にも出張医や非常勤医師により、昼夜を問わず献身的に医療にあたっている。現状、満足に行く医療を提供できているかというと、残念ながら厳しい状況である。そのため医師の疲弊はもとより、患者の待ち時間も増えており、早急な対策が必要であると認識している。この課題を解決するために、今議会で「開業医誘致及び町内医療機器運営支援等に関する条例」を上程した。町民のニーズを鑑み、小児科と内科の両方を標榜できる総合医を考えており、誘致を加速させたい。また、オンライン診療や出張医の派遣といった手法は、地方において医療提供体制を補完する上で有効と考えており、地域医療の質向上に向けて検討したい。

本町における医師・医院不足について

▼弟子屈町の医療体制をしっかりと確立したい

Question & Answer



令和8年

第1回臨時会

(令和8年1月28日)

令和8年第1回臨時会が開催され、報告1件、単行議案5件及び令和7年度一般会計補正予算の議案を審査し、原案どおり可決し閉会した。

単行議案

専決処分事項の報告について
(報告第1号) 令和7年度弟子屈町一般会計補正予算について
(専決第2号)

歳入歳出それぞれ1千165万円を追加し、総額を199億3千195万3千円とした。令和8年2月8日執行の第51回衆議院総選挙及び第27回最高裁判所裁判官国民審査に要する経費を計上。

専決処分(せんけつしよぶん)の報告

専決処分とは、本来、議会の議決を経なければならない事柄について、市町村長が議会に代わって意思決定を行うことをいう。ただし、専決処分した場合は、次の議会で報告し、議会の承認を求めなければならない。

(地方自治法第179条)

複合型地域観光交流拠点施設新築工事(建築主体工事) 請負契約について
(議案第1号)

契約の目的/複合型地域観光交流拠点施設新築工事(建築主体工事)

工事の場所/中央1丁目

契約の方法/指名競争入札

契約の金額/29億4千910万円

契約の相手方/岩田地崎・近藤・ホクセイ特定建設工事共同企業体

工期/契約締結の翌日から令和9年10月5日

複合型地域観光交流拠点施設新築工事(強電設備工事) 請負契約について
(議案第2号)

契約の目的/複合型地域観光交流拠点施設新築工事(強電設備工事)

工事の場所/中央1丁目

契約の方法/指名競争入札

契約の金額/3億6千300万円

契約の相手方/北電・大栄特定建設工事共同企業体

工期/契約締結の翌日から令和9年10月5日

複合型地域観光交流拠点施設新築工事(弱電設備工事) 請負契約について
(議案第3号)

契約の目的/複合型地域観光交流拠点施設新築工事(弱電設備工事)

工事の場所/中央1丁目

契約の方法/指名競争入札

契約の金額/2億8千655万円

契約の相手方/高部・宮田特定建設工事共同企業体

工期/契約締結の翌日から令和9年10月5日
複合型地域観光交流拠点施設新築工事(機械設備工事) 請負契約について
(議案第4号)

契約の目的/複合型地域観光交流拠点施設新築工事(機械設備工事)

工事の場所/中央1丁目

契約の方法/随意入札

契約の金額/16億4千230万円

契約の相手方/株式会社有我工業所

工期/契約締結の翌日から令和9年10月5日

損害賠償の額を定めることについて
(議案第5号)

町有住宅の屋根の一部が強風により剥離、飛散し、隣接する方の所有車輛を損傷させたことによる損害を賠償するもの。(損害賠償額 28万1千974円)

補正予算

令和7年度一般会計補正予算(第6号)
(議案第8号)

歳入歳出予算にそれぞれ7千667万9千円を追加し、総額を200億863万2千円とした。主なものは、農業生産施設整備事業交付金660万円や町道除雪の増額分5千万円、弟子屈小学校コンピネーション遊具の更新に1千495万6千円などを計上。

令和8年

第2回臨時会

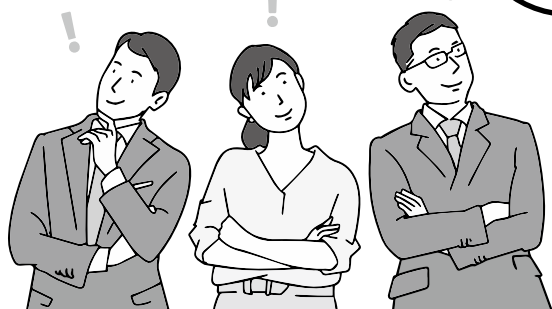
(令和8年2月9日)

令和8年第2回臨時会が開催され、単行議案1件の議案を審査し、原案どおり可決し閉会した。

単行議案

川湯温泉街宿泊施設等解体工事(旧湯布イン・旧レジデンス・旧まつも荘) 請負契約の変更に
ついて
(議案第7号)

令和7年9月8日議案第71号で議決した工事請負契約の契約金額を設計変更等に伴い変更するもの。



委員会レポート

視察に行ってきました

(2)鳥取県八頭町 隼Labの取り組みについて

旧隼小学校を活用し、サテライトオフィスを中心に事業者や起業家、地域住民が集う拠点を視察した地域とのつながりも深く、ラボ自体を一つの自治会として



捉え各種町内行事にも積極的に参画しているとの事であり地域住民との関りや交流人口の増進につながるヒントを得る事ができた。

(3)島根県松江市 玉造温泉の街づくりについて



令和4年に星野リゾートの温泉旅館「界 玉造」がリニューアルオープンしており玉湯川を挟んで発展した玉造温泉は湯川をメインに再整備される川湯温泉にも通ずるものがあるとして視察。

開催日：令和8年2月4日(水)～5日(木) ※移動日を除く

視察者：徳永則行・大道賞二・鈴木康弘・川上椋輔

随行者：議会事務局 1名

総務経済常任

鳥取県と島根県へ行政

(1)鳥取県智頭町 智頭町複業協同組合の取り組みについて

智頭町では、総務省の特定地域づくり事業協同組合制度を活用し、主に林業を営む事業者に対し人材派遣を行う組合であるが、林業に限らず町内の仕事を掛け持つマルチワーカーの採用を積極的に行い、地域全体での雇用の確保や後継者育成に励んでいた。組合は基本的に独立採算制であるが、行政とも密接な関係を構



マルチワーカーが整備する拠点を見学



智頭町副業協同組合の取り組みを伺いました

築しており、地域の人事部として未解決な課題に対して新しい暮らしや働き方を常に創造していた。当町においても就労者の確保は課題となっており、仮に同じような人材派遣組織を構築するためには、通年に及ぶ雇用の確保や人材の育成が必要であり、当組合のような積極的で行動力のある代表者の存在や優秀な人材をリクルートできる採用担当者が不可欠であると感じたところである。

『特定地域づくり事業協同組合制度』について
詳しく知りたい方はこちらから

(総務省HP)



所管事務調査を行いました

調査事項：町の発注委託業務について

日時：令和7年12月12日(金)10:10～

対象：農林課・まちづくり政策課・観光商工課

町が発注する委託業務、特に特産品の開発や製造、販売にかかる業務については、過去にも当委員会の意見として、「運営に関し、関係する機関が議論を重ね事業が進められること」「将来的に生業としてやっていける計画とすること」「採算ベースや知名度向上には根気をもって進めること」について望むとの意見を付しており、今回改めて、これらについて担当課からの聞き取りを行い協議したところである。

議会の動き

私たちの町議会てしかが

12/4
3/2

臨時会・全員協議会関係

1月28日 令和8年第1回弟子屈町議会臨時会
2月9日 令和8年第2回弟子屈町議会臨時会

議長会関係

12月19日 釧路町村議会議長会12月定例会（釧路町）
2月17日～18日 釧路町村議会議長会2月定例会（白糠町）

委員会関係

12月10日 議会運営委員会
12月12日 総務経済常任委員会
12月17日 議会広報常任委員会
1月6日 議会広報常任委員会
1月20日 議会広報常任委員会
2月3日～6日 総務経済常任委員会道外視察研修（鳥取県智頭町・八頭町、島根県松江市）
2月9日 弟子屈町中心市街地及び川湯地区再構築等に係る調査特別委員会
2月19日 議会運営委員会

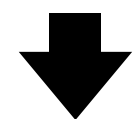
一部事務組合関係

12月23日 令和7年第5回釧路北部消防事務組合議会臨時会
1月29日 釧路広域連合議会定例会新年度予算説明
2月17日 令和8年第1回川上郡衛生処理組合議会定例会
2月20日 令和8年第1回釧路広域連合議会定例会
2月26日 令和8年第1回釧路北部消防事務組合議会定例会

その他

12月20日 補給艦「ましゅう」安全祈願祭
1月4日 令和8年弟子屈町消防出初式
1月11日 第5回弟子屈町二十歳のつどい
1月20日 川湯地区連絡協議会
1月27日 「かわたびほっかいどう大賞」に伴う表敬訪問
2月12日 玉川大学との共同研究成果報告会

弟子屈町議会 YouTube
動画はこちら



次回

令和8年第2回定例会は
6月2日(火)からの予定です。

皆様の傍聴をお待ちしております。



議会だよりが新しくなりました！

議会の内容を少しでもわかりやすく町内のみなさんにお伝えできるよう議会だよりの内容をリニューアルしました。

これからも開かれた議会を目指して、様々な取り組みに挑戦していきたいと思います。皆さんからの感想もお待ちしております。

議会広報常任委員会



内容訂正

前回の議会だより(117号)2ページ目の中段、介護保険特別会計の補正額の記載に間違いがありました。この場をお借りして訂正させていただきます。 誤) 288万7円 正) 288万7千円

発行／北海道弟子屈町議会

編集／弟子屈町議会広報常任委員会

委員長 萩原 寛暢

副委員長 川上 椋輔

委員 大道 賞二・板垣 牧

TEL・FAX 4 8 2 - 2 6 9 5 メール gikai@town.teshikaga.hokkaido.jp